

# 輝け角鹿

新しい1年を始めよう!... 号  
令和4年1月吉日  
敦賀市立角鹿小中学校



## 校長室より

2022年寅年の幕が開きました。今年もどうぞよろしくお願いたします。

年末は大雪を心配しましたが、幸いなことに敦賀は20センチ程度でおさまり、大過なく過ごせました。しかし冬はこれからが本番、油断はできません。

さて、今年のお正月、各ご家庭ではどんなふうにご過ごされたでしょうか。おせちとお雑煮を準備して新年を祝われたご家庭も多いのでは…。しかしおせちも3日目くらいには飽きて、違うものが食べたくになります。ずいぶん昔ですが、「おせちもいいけどカレーもね!」というレトルトカレーのCMが流行した時代もありました。今は元旦から様々な店舗が営業していますから、食べに出たり、買ってきたりするのもお正月の楽しみの一つかもしれません。このお正月、ハンバーガーを選んだご家庭もあるのでは…。敦賀にあるハンバーガー店といえば、言わずと知れた「マクドナルド」でしょうが、もう一軒「モスバーガー」をご存じでしょうか。私も過去何度か食べたことがあります。実はモスバーガーは日本で生まれた会社で、マクドナルドに次ぐ国内2位のハンバーガーチェーンだということを知ったのは、先日読んだある雑誌の記事からでした。モスバーガーという会社が何度かの経営危機を乗り越えて、今の業績好調に転じるまで取材した記事だったのですが、特に印象深かったのが、1972年に第1号店をオープンした時、創業者の桜田慧氏が唱え、今でも全社員が受け継いでいるという、「モスのDNA」なる社訓のことです。それは「うそをつくな」「約束を守れ」「でたらめをするな」「ごまかしをするな」「人を裏切るな」の五訓…なかなか厳しい言葉です。しかしよくよく読み返してみると、この5つの教えは家庭や学校で、日々子ども達に「人としてあたりまえのこと」として、繰り返し教え説いていることを集めただけ…とも言えます(「だけ」は語弊がありますが…)。



企業の経営理念とか創業者の教えとかを目にする機会はよくありますが、難しかったり独特だったりして私たちには分かりにくいものも多いです。しかし桜田氏の教えはつまり、家庭や学校で子ども達に教える「人として大切なこと」と、企業を支え、盛り立てていく上で欠かせない「大切な心構え」とは全く同じだ、ということです。こんなにわかりやすく、かつ納得できる「教え」に、私は初めて出会いました。「学校で教えるのはきれいな事、理想であって、現実の競走社会では役に立たない」という声も時々耳にします。しかし日々の生活でも、仕事でも、人と人との繋がり、信頼や誠実さが土台であることは間違いありません。だからこそ一番大切なことは、シンプルで一貫した「人として(社会人として)あたりまえのこと」なんだと、この記事を読んで改めて確信できました。

あともう一つ…それは2016年に現社長となった中村栄輔氏が、この五訓を今の若い人にも受け入れやすいようにと、「正直に話そう」「約束を守ろう」「丁寧に仕事をしよう」「誠実に仕事をしよう」「信頼に応えよう」の柔らかい表現に言い換えて伝えているというくだりを読んで、「やっぱり優しく言わないと、今の若者は(子どもは)耐えられないのかな…折れちゃうのかな。」…自分が子どもの頃は、親からも先生からも、そんなに優しく言われた記憶が全くない、還暦過ぎたおじさんとしては、少々の寂しさを感じた次第です。(注:モスバーガーの宣伝をしているわけでは決してありません。念のため…)



## 1月~2月の予定



### 1月

18(火)中:推薦制、特色選抜、スポ文選抜入試  
20(木)中:推薦制、特色選抜、スポ文選抜合格発表  
21(金)~25(火)中:私立高校一般入試出願  
24(月)~28(金)中:県立高校一般入試出願  
28(金)小:新入生保護者説明会

### 2月

1(火)・2(水)中:私立高校一般入試  
7(月)合格発表  
16(水)・17(木)中:県立高校一般入試  
25(金)合格発表



### 年度末・年度初めの予定

3月11日(金) 卒業証書授与式 <給食なし>

・角鹿中学校(第63回) 8:30開式  
・角鹿小学校(第1回) 10:15開式

☆開式時刻は予定です。詳細は後日お知らせします。

3月24日(木) 令和3年度最終日 <給食なし>

・2学期終業式、令和3年度修了式・離任式

3月25日(金)~31日(木) 学年末休業

4月1日(金)~7日(木) 学年はじめ休業

4月8日(金) 令和4年度開始 <給食なし>

・始業式(通常時程で登校)  
・入学式(小中合同で午後開催)

### 「6年生を送る会」 の開催について

…今年度は、各学年毎に6年生を招いての交流会という形で、分散して開催します。新型コロナウイルス感染の再拡大も懸念される中、保護者の参観は行いません。ご理解頂きますよう、お願いします。

## いつまで続くのでしょうか…学校での新型コロナウイルス感染予防



昨年11月、新型コロナウイルスの感染拡大が収まりを見せ、学校でもこれまで制限、自粛してきた様々な活動の再開、実施におけた方策を模索していました。国や県から出された「教育活動自粛の緩和」につながる指針に基づき、合唱や調理実習、部活動の大会、コンクール等も感染予防策を徹底した上で実施することや、保護者の授業参観、大会、コンクール会場への出入りも一定ルールの下で再開する方向で動き出しました。

本校でも懸案であった授業参観や家庭科の調理実習、校外学習等、感染予防の徹底と通常の学習活動、行事を共存させる「WITH CORONA」の段階へと進んでいくことをめざしていました。しかし12月に入り、デルタ株に代わってオミクロン株の拡大が始まると社会状況は一変、その強い感染力から連日「過去最大の新規感染者数」が報告されています。1月16日現在、福井県内の新規感染者は48人となり、教員や子どもの感染も増加する中、敦賀市でも学校関係の感染発生が報告されています。いつ身近なところで感染が発生してもおかしくない(時間の問題である)という前提での対応が求められます。保護者のみな様には、今後も様々なお願いをすることになります。変わらぬご理解とご協力を、どうかよろしくお願いします。

◇角鹿小中学校として最優先するべきは、受験を控えた中学3年生の安全確保です。1月18日の推薦制、特色、スポ文選抜入試から、2月16,17日の県立一般入試まで、全員が健康な状態で受験に臨めることを目標として、校内での感染予防と教育活動の在り方を考えていきます。またこのことが結果として、全校児童生徒の感染予防の徹底にもつながると考えます。

□オミクロン株は感染力が高いという知見を考慮しながらも、これまでの経験上分かった「過剰な対応」はやめて、子ども達の学習活動や学校生活に必要な以上のストレスがかかるといけないよう、「最小限度で最大限の効果」を考えた対応を心がけます。

◎学校ではマスク、手指消毒、異学年交流の回避(縦割り清掃、委員会など)、密の回避(前向き給食、メディアセンターや体育館の割り当て利用など)をこれまで通り徹底します。また教職員による放課後の消毒(手すり、トイレ、ドアノブなど)も継続実施します。サイズ上の制約がありますが、可能ならばできるだけ布マスクではなく不織布マスクの使用をお勧めします。

◎ご家庭では、登校前の健康観察と検温を必ず行ってください。37度以上の発熱や、熱がなくても咳、鼻水、頭痛などの風邪症状がある場合は、登校させずにかかりつけ医を受診してください。

◎登校後に体調が悪化した場合は、暖かくした別室に待機させご家庭に連絡し帰宅させます。小学生についてはお迎えをお願いします。

◎予定されている校外学習、学校行事(卒業式を含む)は、すでに感染予防の配慮をした上での計画ですので、予定通り実施する方向ですが、状況が悪化しやむをえず直前の変更となる場合があることをご承知ください。

◎中学校の部活動は、当面「校内の活動」のみとし、他校、他地域との交流は行いません。(上位大会につながる県大会、コンクール等への参加は可)



がんばれ受験生!



## 中3は闘っています! <高校入試というハードルをクリアするために必要なこと>

※前号からの続き…今年度の3年生は、すでにほぼ全員が受験する学校、学科そして受験方法(推薦制、特色選抜(県立)、スポーツ文化選抜(私立)、一般入試)を決定し、最後の準備に余念がありません。高校入試地図の現状とこれからについて、少し説明します。

1. **進路の広域化** 県立高校の特色選抜制度も3年目を迎え定着し、高校からの声かけと自分の希望が一致したなら、遠くにある高校、例えば敦賀から鯖江、勝山、大野の高校に、下宿して入学するケースが増えました。また県外の私立高校に進む生徒も年々増えています。県内県外を問わず、自分のやりたいことに打ち込める高校を選び、親もそれを応援する時代になってきたのかもしれない。

2. **進路の多様化** どの高校も様々な特色を持つ新学科をつくり、独自のカリキュラムを準備して県内全域から募集しています。普通科から派生した「探求系」の学科は人気を集めていますし、職業系の高校も大学進学への対応や資格取得、就職実績をアピールしています。それに加えて、全日制以外の選択肢として、単位制、通信制、総合学科等、多様な学び方ができる高校を選ぶ生徒も増加の一途です。これは全国的な傾向で、インターネットを活用する「N高校」「S高校」は今や2万人以上の生徒数を誇っています。…そして広域化、多様化の先にあるものは何か、そこが肝心なところです。



…続く

